

おとし穴 (1962)

メディア 映画
ジャンル ホラー ドラマ
製作国 日本
色彩 B&W
時間 97分
初公開日 1962/07/01
公開情報 勅使河原プロダクション＝A T G

【解説】
単発で放送されたテレビドラマ「煉獄」のシナリオを、作者である安部公房自らが映画用に脚色。勅使河原宏監督の長編劇映画デビュー作でもある。
不況の風が吹き荒れる北九州の炭鉱地帯。そのボタ山で殺人事件が発生した。事件の目撃者である女によれば、加害者は労組の第一組合幹部にそっくりであり、被害者は第二組合の幹部によく似ていたという。彼女は真犯人に脅されて偽証したのだったが、その犯人に襲われ殺されてしまう。第一組合と第二組合の幹部は、現場で激論の末にお互いを殺し合ってしまった。

【クレジット】

監督	勅使河原宏	
製作	大野忠	
原作	安部公房	
脚本	安部公房	
撮影	瀬川浩	
美術	山崎正夫	
編集	守随房子	
音楽監督	武満徹	Toru Takemitsu
音楽	一柳慧	
	高橋悠治	
出演	井川比佐志	逃げ出した抗夫
	宮原カズオ	その息子
	大宮貫一	その仲間
	田中邦衛	X
	矢野宣	第一組合長
	佐々木すみ江	駄菓子屋の女
	松尾茂	百姓
	観世栄夫	巡査
	佐藤慶	記者
	金内喜久夫	カメラマン
	松本平九郎	労働下宿の主人
	奈良あけみ	そのおかみ
	袋正	第二組合員
	島田屯	見知らぬ男（幽霊）